

HDM-9000用 スズキソフト・システム別診断機能一覧(2024年8月現在/対応年式2000年8月～2018年)

- 各種診断機能のご利用にあたっては事故防止のため、自動車メーカー発行の整備解説書でシステムの仕様、点検要領などを事前にご確認ください。
- 本資料は診断ソフトごとでサポートする機能の一覧です。車両ごとでは使用できる機能と使用できない機能があります。
- 自動車メーカーによる予告無き車両の仕様変更などにより、下表の診断機能が使用できない場合があります。

1.診断対象システム/診断機能

*1 = 作業サポートの詳細は項2(P2)、*2 = カスタマイズの詳細は項3(P2)を参照願います。

対象システム	診断機能					
	自己診断	フリーズフレームデータ	データモニター	アクティブテスト	作業サポート*1	カスタマイズ*2
4WD	○		○			
ABS/ESP	○		○	○	○	
AC	○		○			
BCM	○		○	○		○
EMCD	○		○			
EV_AC	○		○			
EVモーター	○		○			
アイドリングストップ	○		○	○	○	
アクティブクルーズコントローラ	○		○		○	
エアバッグ	○		○			
エンジン	○	○	○	○		
オートレベリング	○		○	○	○	
キーレススタート	○		○	○		
トランスミッション	○	○	○	○	○	
パワーステアリング	○		○			
メーター	○		○	○		
レーダーブレーキサポート	○		○		○	

2.作業サポート機能

システム	機能		
CVT	● 学習値設定	● スローセンサー校正	● 電動オイルポンプエア抜き
ABS	● 減圧・増圧動作点検	● HU2次配管エア抜き	
ISS	● スターター駆動回数書込 ● スターターデータコピー保存/書込み	● スターター駆動回数リセット	● スターターデータリセット
AT	● クラッチ/トランスアクスル初期化 ● クラッチ初期化	● クラッチクランプ位置制御 ● トランスアクスル初期化	● クラッチ調整制御 ● ニュートラル位置設定
AGS	● AGS学習値一括設定 ● 油圧ラインオイル排出 ● メンテナンス用変速回数初期化	● クラッチ学習値設定 ● 2速固定解除	● シフトタワー学習値設定 ● AGS学習値表示
オートレベリング	● 車高値初期化		
レーダーブレーキサポート	● レーザーレーダー点検		
アクティブクルーズコントローラー	● レーダーセンサーエーミング調整	● バリエーション書込み	
レーダーブレーキサポートアダプティブクルーズコントロール	● エーミング調整	● 起動	
デュアルセンサーブレーキサポート	● エーミング調整		
ステレオカメラ	● エーミング調整値クリア	● エーミング調整	● エーミング再調整

3.カスタマイズ機能

機能一覧	機能		
	● 携帯リモコン電池消耗警告	● 携帯リモコン検出範囲外警報	● リモート格納ミラー設定
	● セキュリティアラーム設定	● コーナリングランプ設定	● キーレススタートシステム機能
	● エネルギーフローインジケータ	● ターンシグナルランプ設定	● アンサーバック設定
	● パーキングブレーキ戻し忘れ警告	● DRL設定	● エコスコア
	● アンサーバック設定(車外ブザー)	● A-STOP時間・節約燃料	